

# Cryopreservation Conference 2019

## プログラム

11月18日(月)

12:30 - 13:00 受付  
13:00 - 13:05 開会の挨拶 成瀬 清(自然科学研究機構 基礎生物学研究所 IBBPセンター)

### セッション 1

座長: 田中 大介

13:05 - 14:05 構造的観点から見たガラス転移と結晶化の深い関係  
田中 肇(東京大学 生産技術研究所)

14:05 - 14:25 写真撮影・休憩

### セッション 2

座長: 菊地 和弘

14:25 - 14:55 始原生殖細胞の体外発育培養システムの開発  
諸白 家奈子(信州大学 学術研究院農学系 生殖細胞工学研究室)

14:55 - 15:25 家禽における始原生殖細胞の簡易分離法開発と遺伝資源保存  
中島 友紀  
(農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門 家畜育種繁殖研究領域 有用遺伝子ユニット)

15:25 - 15:40 昆虫始原生殖細胞の超低温保存技術の確立  
田中 大介(農業・食品産業技術総合研究機構 遺伝資源センター)

### ポスターセッション

15:40 - 16:10 ポスター番号: 奇数  
16:10 - 16:40 ポスター番号: 偶数

### 懇親会

17:30 - 19:30 会場: レストラン・エスポワール(つくば国際会議場内)

11月19日(火)

セッション3

座長: 田中 大介

- 09:30 - 09:45 ショウジョウバエ始原生殖細胞の凍結保存技術  
浅岡 美穂(筑波大学 生存ダイナミクス研究センター (TARA))
- 09:45 - 10:00 ナミtentウの精巣凍結保存  
川口 はるか(自然科学研究機構 基礎生物学研究所 進化発生研究部門)
- 10:00 - 10:15 両生殖質細胞(卵巣・精子)を用いたカイコの凍結保存法の検討  
竹村 洋子((一財)大日本蚕糸会 蚕業技術研究所)
- 10:15 - 10:30 カイコ除殻卵の超低温処理期間の影響  
福森 寿善(九州大学 大学院農学研究院 遺伝子資源開発研究センター)
- 10:30 - 10:45 休憩

セッション4

座長: 菊地 和弘

- 10:45 - 11:00 ラット遺伝子改変系統作製における生殖技術の応用  
金子 武人(岩手大学 大学院理工学研究科)
- 11:00 - 11:15 クライオチューブを用いた低濃度耐凍剤液でのラット1細胞期胚のガラス化保存  
福田 康義(秋田大学 バイオサイエンス教育・研究サポートセンター 動物実験部門)
- 11:15 - 11:30 低毒性の保存液を用いたマウス胚の平衡ガラス化法の開発  
枝重 圭祐(高知大学 農林海洋科学部)
- 11:30 - 11:45 人工授精への使用を目指したニホンザル精子の凍結保存法の検討  
柳川 洋二郎(北海道大学 大学院獣医学研究院)
- 11:45 - 12:00 ブタガラス化保存胚の実用的移植方法の開発  
瀧下 梨英(独立行政法人 家畜改良センター)
- 12:00 - 13:30 昼食  
(12:50 - 13:20 ポスターディスカッション)

セッション5

座長: 田中 大介

- 13:30 - 13:45 アーバスキュラー菌根菌分離株の低温保存技術の開発  
小八重 善裕(酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 作物栄養学研究室)
- 13:45 - 14:00 発表取消  
カルボキシル基導入ポリリジンを用いた培養細胞の予備凍結法による超低温保存  
小野里 裕人(東京電機大学 大学院理工学研究科)
- 14:00 - 14:15 カルボキシル基導入ポリリジンを用いたC57BL/6Jマウス未受精卵のガラス化保存法の開発  
伊藤 潤哉(麻布大学 獣医学部)
- 14:15 - 14:30 磁性特性に基づく氷晶損傷阻止技術を適用した遺伝子資源保存方法の開発  
木原 久美子(熊本高等専門学校 生物化学システム工学科)
- 14:30 - 14:45 超低温保存法を用いた絶滅危惧種オガサワラグワの種子の長期保存技術開発  
遠藤 圭太(国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター)
- 14:45 - 15:00 サトイモ茎頂の効率の良いガラス化保存法の確立  
本橋 令子(静岡大学 大学院総合科学技術研究科)
- 15:00 - 15:15 休憩

セッション6

座長: 成瀬 清

- 15:15 - 15:30 ラット臍島のガラス化保存:至適デバイスの決定から糖尿病モデルへの移植まで  
山中 貴寛(信州大学 大学院総合医理工学研究科)
- 15:30 - 15:45 新規モデル両生類イペリアトゲイモリの精子凍結保存法の開発  
林 利憲(広島大学 両生類研究センター 発生研究部門)
- 15:45 - 16:00 ピラニアとスポットテッドガーの精子凍結保存法の確立  
神田 真司(東京大学 大気海洋研究所 生理学分野)
- 16:00 - 16:15 ゼブラフィッシュの発生段階における異なるガラス化凍結保存耐性  
藤本 貴史(北海道大学 大学院水産科学研究院 育種生物学講座)
- 16:15 - 16:30 閉会の挨拶  
菊地 和弘(農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 動物機能利用研究領域)